



東京グリーン

Chartered 1973

〒135-0016
東京都江東区東陽 2-2-20
東京 YMCA 東陽町センター内



To Acknowledge the Duty that Accompanies Every Right

< 2025.1 >

BULLETIN

2024年7月～2025年6月

会 長	樋口 順英
副 会 長	青木 方枝
書 記	村杉 一榮
会 計	小仁 恵子
監 査	柿沼 敬喜
担当主事	柳原みづき

国際会長	A・シヤナヴァスカーン	「太陽の輝きと笑顔」
アジア太平洋地域会長	ジョウン・ウォン	「大きなインパクトを起こそう」
東日本区理事	山田 公平	「ワイズの方向性を見極める」
関東東部部長	山本 剛史郎	「我々は微力かもしれないが、無力ではない！」
クラブ会長	樋口 順英	「元気で楽しいのが一番！」

1月 新年に生きる計画を

人間の心は自分の道を計画する。主が一步一步を備えてくださる。(箴言 16 章 9 節)

*** 私達の一步は神が備えて下さる ソロモンの言葉とされる。**

2025年1月 新年例会

日時: 2025年1月15日(水) 18:00 ~ 20:00

場所: 東京YMCA東陽町センター

★進行:樋口メン、	受付:村杉メン、
開会点鐘	樋口 会長
ワイズソング・ワイズの信条	全 員
会長挨拶	樋口 会長
ゲスト、ビジター紹介	樋口 会長
聖句・お祈り・食事	西澤 メン
新年スピーチ	出席者全員
～テーマ「今年はどうな年に・・・」	
各種報告	樋口 会長
YMCA 報告	柳原 主事
ハッピーバースデー	佐野守、根本幸子、樋口順英
閉会点鐘	樋口 会長

あけましておめでとうございます

「おもんばかり心」

樋口 順英

まず、今年がわれわれおよび家族にとって健康で良い年でありますようにお祈り申し上げます。

また、ことしこそ世界中の戦争、紛争が終結し、徐々にでも世界平和が戻ってくることを祈念する次第です。

さて、私事年末に「資格確認書」が送られてきました。いよいよ後期高齢者の仲間入りなのですが、まだまだ「若手」で通したいです。

しかし昨今、自分のことばかり考えてわがままばかりしているなど、このままではアカンとつくづく反省しています。

ことしは、「おもんばかり心」、相手の気持ちも考え(おもい)、推測する(はかる)ことを大切に、謙虚に、楽しく生きていきたいと思ひます。

【例会出席率】 在籍:15名 12月出席率9/13 85%

出席:12月 (メン9名、メネット0名) 計9名

【ニコニコ】 ¥8,000(YMCAクリスマス募金)

◆2024年12月クリスマス例会報告

日時：2024年12月18日(水) 18:00~20:00

場所：「エル・チャテオ・デル・プエンテ」

千代田区神田淡路坂2-9、高架下1

出席者：青木、柿沼、佐野、高谷、早瀬、村杉、目黒、柳原、樋口各メン

▲概要

今年はすこし趣を変えて、お茶の水・昌平橋の袂、とっておきの名店スペイン料理屋さんで行いました。

普段のような開会点鐘、聖句、食前のお祈り、などは他のお客さんに配慮して省略しましたが、神田川を見ながら美味しい料理に舌鼓し、ほのぼのと楽しい宴となり1年を締めくくりました。(村杉 記)



▲主な報告、検討事項(当日配布資料より)

- ① クリスマスオープンハウス報告(青木)別途報告
- ② 来年の神田川船の会日程：下記で検討する(目黒)
春：5月10日(土) または 6月14日(土)
秋：10月11日(土)
- ③ 2025-2026年度東日本区大会 6月6日予定)のホストクラブは石巻広域クが承認された。場所は石巻。
- ④ 1月11日(土)在京ワイズ合同新年会は8名出席予定
- ⑤ 第31回アジア太平洋地域大会 2025年8月1日~3日 in 熊本城ホール
- ⑥ 1月26日(日)ワイズナイトフォーラムIIに出演予定
- ⑦ ハッピーバースデー：今月はなし



【写真上；昌平橋から紅梅河岸高架橋下の左手前にエル・チャテオを望む。全ての路線の車両が走る奇跡ショット！】

▲紅梅河岸(こうばいがし)高架橋のうんちく

「いろいろ調べてみたら、！」~樋口

- ① お店のある紅梅河岸高架橋は1908年(明治41年)完成した日本最古の高架橋です。1912年(明治45年)まで国鉄昌平橋駅があり、中央線始発駅でした。
- ② 駅廃止後、高架下は町工場や倉庫などに利用されることとなり、1920年代に自動車修理会社「アート商会」の第二工場がここにできました。
- ③ 浜松市生まれの**本田宗一郎氏**(1906-1991)は1922年(大正13年)上京し当社に就職し、1928年(昭和3年)までここでレーシングカー製作などの仕事をしたとのこと。 (1928年のれん分けで同社浜松支店を開業し、経営者としてのスタートを切りました。)
- ④ 以降、その他バナナの室、「聚楽(じゅらく)」「石丸電気」の倉庫などに利用されてきました。

▲この界隈のうんちく、

「散歩にはお誂え向きだよ」~目黒

- ① エル・チャテオの斜め向かい(広い外堀通りの斜め向かい)に神田郵便局があり、その裏手が「神田食味新道」です。



【写真上：神田郵便局(白い建物)の手前、煉瓦造マーチエキュート神田万世橋の上を中央線特急あずさ号】

- ② 200年続くあんこう鍋「いせ源」、鶏すき「ぼたん」、神田「やぶそば」、あげまん「竹むら」、池波正太郎愛顧の蕎麦どころ「まつや」等、老舗が集中する古い神田が残っています。関東大震災や米軍爆撃にも焼け残った奇跡の一面です。

【写真下：朝ドラ「虎に翼」の舞台にもなったおしろい屋の名店「竹むら」には長蛇の列】



◆クリスマスオープンハウス報告

日時:2024年12月8日(日) 10:30~

場所:東京YMCA東陽町センター

参加者:青木、佐野、村杉各メン



【写真上:気合い一杯の参加メンバー】

我がクラブは、例年のごとくフランクフルトソーセージの担当で、お天気にも恵まれ、200本完売しました。クラブからは佐野さん、村杉さん、青木の3名でしたが、お手伝いに、ミャンマー、香港、台湾の学生さん等4人で来てくれ、鉄板で焼く係、お皿にのせる係、ケチャップ、マスタードをつける係、会計係と連携プレイでスムーズに行き、それぞれのお国の事etc話したり、他のクラブの出店していた物を食べたりと、楽しい時を過ごす事が出来ました。助っ人で来てくれた若い女の子達に感謝です！

(青木 記)

▲ (番外)2024年12月銀座のクリスマス風景より



◆ワイズ・ナイトフォーラムⅡ開催案内

[yscom.10110] ワイズナイトフォーラムⅡのご案内より

1. 2021年にワイズ・ナイトフォーラムを開催してから3年が過ぎました。私達ワイズメンズクラブは、各地のYMCAを支援すること、地域社会に貢献すること、国際的な奉仕活動を行うことなどを目的として活動しています。
2. 東日本区の56クラブが実施している奉仕活動は216にのぼります。今回のフォーラムではその中の9活動を3回にわけて紹介します。
それぞれのクラブで新しい活動を開発するヒントになれば幸いです。

3. 参加対象:ワイズメンバー(新規メンバー候補含む)
4. 主催:ワイズメンズクラブ国際協会東日本区
5. 運営:東日本区地域奉仕・Yサ事業委員会

▲第1回 2025年1月26日(日) 20時~21時30分

- ① 赤松後継樹育成 苗木植樹活動 那須クラブ
- ② 出動!クリーンレンジャー 東京ひがしクラブ
- ③ 神田川船の会 東京グリーンクラブ

▲第2回 2025年2月16日(日) 20時~21時30分

- ① いもほり 十勝クラブ
- ② プランター野菜講座 東京多摩スマイルクラブ
- ③ Youth for NOTO 松本クラブ

▲第3回 2025年3月16日(日) 20時~21時30分

- ① Y友広場 東新部
- ② 年賀ハガキコンテスト 熱海クラブ
- ③ 音楽を通して社会にアピールを

大和クリエイティブYサービスクラブ

◆2025年1月第二例会(役員会)

日時:2025年1月8日(水) 15:00~17:00 Zoom

議題等は別途お知らせします。

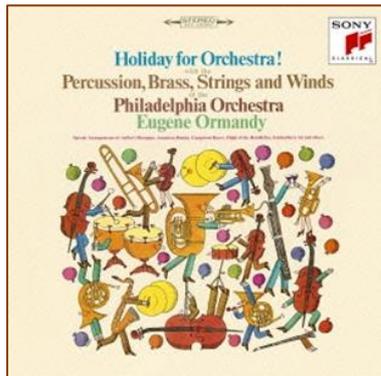
◆今後の主なスケジュール

- 1) 1月8日(水) 1月第二例会(Z) 15:00~
- 2) 1月10日(金) 後期半年報報告期限
- 3) 1月11日(土) 在京ワイズ会長会(東陽町) 10:00
- 4) 1月11日(土) 在京ワイズ合同新年会(東陽町)
- 5) 1月15日(水) 1月新年例会(東陽町) 18:00~
- 6) 1月26日(日) ワイズナイトフォーラムⅡ(Z) 20:00
- 7) 1月26日(日)~2月9日(日) BF 代表来日
- 8) 2月12日(水) 2月第二例会(Z) 15:00~
- 9) 2月19日(水) 2月例会(東陽町) 18:00~
- 10) 2月22日(土) 陽春の集い(東陽町) 13:30~

(樋口 記)

VIVA CLASSICAL

Shall we ダンス？
ウェーバーの「舞踏への勧誘」



カール・マリア・フォン・ウェーバー作曲(1786~1826)

「舞踏への勧誘」作品65(1819)

指揮:ユージン・オーマンディ(1899-1985)

フィラデルフィア管弦楽団(1957年録音)

一昨年 2023 年 5 月、友人がロンドンのブラックホールでの世界プロアマダンス選手権に出場し、50才以上ラテンの部で金メダル12個を総取りしました。彼は今年 2025 年、アジアオープンダンス選手権大会(高輪)に出場する予定のため、仲間内では盛り上がっていますので、今月はダンスにちなみ本曲を紹介します。

曲のあらすじは、「舞踏会で男性が意中の女性に声をかけて、ワルツを1曲踊り、そのあと挨拶して別れていく」というものですが、心の機微が表現されています。

曲は次の3場面からできています。

- ① 男性が女性に「一曲踊りませんか?」と声をかけ、女性はシブシブと応じる場面です。
男性はチェロ、女性はクラリネットの掛け合いで、ワクワクするが不安げな男性、困った女性の心の表情を巧みに表します。男性が時間をかけて口説く様子が感じられます。
- ② 2人はひととき華麗にワルツを踊ります。でも時に心に不安がよぎるのが感じられます。考えすぎでしょうか?
- ③ ワルツがおわり、チェロとクラリネットが「どうもありがとう」と意外とあっさりとした挨拶をします。
ああ、これはダメだったのですね。

思い出のCD:幼少の頃、蓄音機で聴いたSPレコード。当時新進気鋭のオーマンディがフィラデルフィア管弦楽団を指揮したものでしたが、のちに彼自身の華やかな編曲によりステレオ再録音されました。(樋口 記)

YMCA コーナー

1. 11月9日、「YMCAこどもの歌お披露目コンサート」が日本基督教団霊南坂教会で開催され、シンガーソングライターの新澤としひこ氏がYMCAのこどもたちのために作詞作曲した『ひかりのうた』が披露された。東京YMCAの幼稚園、保育園、こども園、アフタースクールのスタッフ約150人が参画したワークショップなどを経て完成した歌で、今後東京YMCAに集う子どもたちのテーマソングとして広く歌われていく予定。
 2. 12月7日、日本YMCA同盟主催、東京YMCAと日本児童青少年演劇協会の協力で、「ウクライナ避難者支援クリスマスチャリティー公演」が山手センターで開催され、ウクライナと日本の親子約80人が来場した。人形劇団ポポロによるウクライナ民話「てぶくろ」の劇を鑑賞し、第2部では、レクリエーションや写真撮影等を通してウクライナと日本のこどもたちが交流した。
 3. 約100年の長い歴史を持つ東京YMCA野尻キャンプのヨット「オメガ」の修繕のために寄付を募ったところ、多くの方の協力により目標額を超える1,221,000円が寄せられ、無事に修繕が完了した。
 4. 今後の主な行事予定
 - 1)「ソシアスフォーラム2024」2月1日会場:山手センター
テーマ:
「日本社会で生きる外国にルーツのある子どもたち」
講演・報告:
是常景子氏(東京YWCA青少年育成事業部)
江尻明子氏(東京YMCA多文化共生スペース▽)
 - 2)「第900回記念早天祈祷会」2月3日
会場:山手センター(祈祷会及び懇談会)
説教:古賀博牧師(日本基督教団早稲田教会)
 - 3)「YMCAピンクシャツデー2025」(いじめ反対運動)
2月26日
 - 4)「国際協力一斉街頭募金」3月22日 新宿駅周辺
 - 5)「総主事就退任式」3月29日 会場:霊南坂教会
司式:古賀博牧師(評議員会会長/日本基督教団早稲田教会)
奏楽・演奏:飯靖子氏(理事/日本基督教団霊南坂教会オルガニスト)
- (クラブ担当主事:柳原 記)